



令和元年8月8日

(8月9日) 広島大学「地域の元気応援プロジェクト」  
マッチングイベントを開催します

広島大学では、本学の学術的な蓄積や教員・学生等の力を活用し、地域社会が直面する課題の解決や地域の活性化のために貢献することを目的とした、「地域の元気応援プロジェクト」をスタートし、地域団体の皆さまから活動テーマを募集しています。

このたび、地域団体の方から応募いただいた活動テーマを紹介いただき、広島大学の教員・学生からプロジェクトのメンバーを募る「マッチングイベント」を開催しますので、ご案内いたします。

【地域団体からのプレゼン内容】

- せとだれモン祭のオブジェの制作からリユースへ  
(せとだれモン祭実行委員会)
- 三段峡の野外博物館構想  
(特定非営利活動法人 三段峡-太田川流域研究会)
- 営農型太陽光発電設備(ソーラーシェアリング)を活用した地域の活性化  
(広島ソーラーシェアリング・フォーラム)
- 音戸の瀬戸界隈におけるデジタル散策MAPと紙媒体の制作による地域活性化  
(特定非営利活動法人 地域力で里山を再生する会)
- 呉市中通2丁目商店街(まち)の活性化  
(NPO法人SYL)

■日時

令和元年8月9日(金) 16:00~18:00

■場所

広島大学東広島キャンパス情報メディア教育研究センター本館セミナー室

■プロジェクト紹介サイト

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/ccc2>

※第2回は令和元年8月30日(金) 16:00~18:00開催予定

【お問い合わせ先】

社会産学連携室社会産学連携グループ 三戸

Tel : 082-424-5871

E-mail : sangaku-renkei@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数 : A4版 5枚(本票含む)



# 令和元年度広島大学「地域の元気応援プロジェクト」 事業募集要項

## 1 趣旨

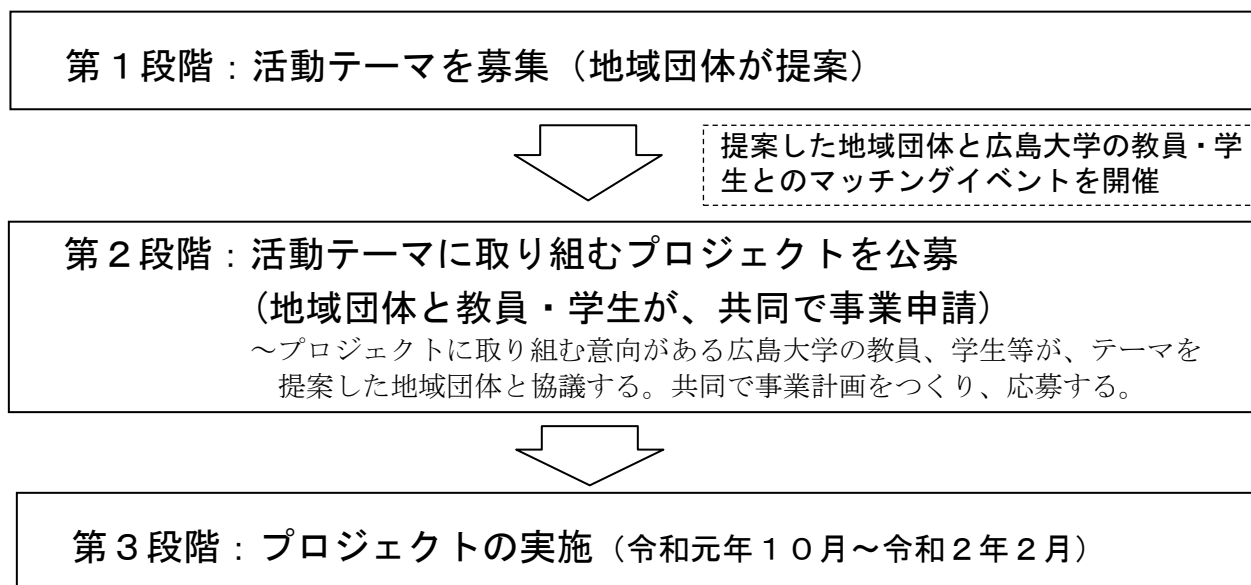
広島大学「地域の元気応援プロジェクト」事業は、「地域連携推進事業」をリニューアルし、新たに令和元年度からスタートした事業です。

広島大学の学術的な蓄積や教員・学生等の力を活用し、地域社会が直面する課題の解決や地域の活性化のために貢献することを目的とします。

本事業は、地域社会や地域経済の維持や活性化などの様々な課題について、地域社会で課題の解決に取り組んでいる団体から広島大学に対して提案をいただき、そうした課題へ取り組む意向がある広島大学の教員・学生と地域団体との協議の上で、「地域の元気応援プロジェクト」（以下「プロジェクト」という。）として調査・研究活動や実践活動などに取り組むものです。

## 2 広島大学「地域の元気応援プロジェクト」事業のしくみ

この事業は、次の3段階により実施します。



◆広大生の企画力、チャレンジ精神、行動力が地域を元気にします。

## 3 プロジェクトの事業主体

次の両者が事業主体となり、申請書（事業計画）は両者共同で作成し提出することとします。

- (1) 地域の課題に取り組む地域団体（広島県内で活動する住民自治組織、NPO 団体、地域活性化や安全・安心などを事業目的とする任意団体など）
- (2) 地域団体と一緒に地域課題へ取組んでいく意向を有する広島大学の教員・学生（団体）  
※ 事業責任者・申請責任者は、広島大学の教員とします。

## 4 地域から募集する活動テーマ

地域の課題に取り組む地域団体からプロジェクトのテーマを募集します。

概ね以下の分野を想定します。

- (1) コミュニティ活動の活性化
- (2) 人材育成の活性化
- (3) 地域経済の活性化
- (4) 中山間地域・島嶼地域等の再生
- (5) 地域の生活環境の改善
- (6) 安全・安心の確保
- (7) 環境の保全・改善
- (8) その他本事業の趣旨に合致すると認められるテーマ

※民間企業等の営利を目的とするテーマ、地方自治体等が専ら行う事業・施策に関する提案は対象外とします。

**地域の元気、  
広島大学が  
応援します！**

## 5 広島大学「地域の元気応援プロジェクト」事業の流れ

令和元年7月29日(月)  
～  
令和元年8月30日(金)

### ◆地域団体から活動テーマを募集

地域団体から、広島大学の教員・学生等と共同で取り組むことを希望されるプロジェクトのテーマを募集します。

令和元年8月9日(金)  
～  
令和元年9月10日(火)

### ◆プロジェクトを公募

提案されたテーマを随時学内の教員・学生に公開し、プロジェクト(調査・研究、実践活動)を募集します。

○令和元年8月9日(金)  
○令和元年8月30日(金)

### ◆地域団体と教員・学生のマッチングイベントの開催

地域団体から、プロジェクトのテーマのプレゼンを教員・学生に対して行い、両者でプロジェクトの事業計画をつくり、共同で応募します。

令和元年9月下旬

### ◆審査会の開催

提案されたプロジェクトの事業計画を審査し、実施するプロジェクトを決定します。

令和元年10月  
～  
令和2年2月

### ◆プロジェクトの実施

採択されたプロジェクトについて、地域団体と教員・学生が共同しながら調査・研究や実践活動を行います。

令和2年3月

### ◆プロジェクトの報告会

プロジェクトの成果は、報告会で発表するほか、報告書などを通じて地域の皆さんと共有します。

## 6 助成額及び採択件数

助成額は、原則として30万円以内とし、上限額を50万円とします。

採択件数は、8件以内とします。

## 7 助成対象経費

- ① 謝金：講師等に支払う謝金など（教員・学生、連携地域団体構成員等への支払いはできない）
- ② 旅費：現地調査・現地協議に必要となる移動交通費等
- ③ 印刷費：ポスター、チラシ、検討資料、報告書の印刷費等
- ④ 会議費：学外施設の会場使用料等
- ⑤ 消耗品費：文房具、製作用資材等

※予算配分は、教員に対して行い、教員が執行する。

## 8 応募に係る提出書類等

区分	応募受付期間	応募に係る提出書類
地域団体から活動テーマを提案	令和元年7月29日(月) ～ 8月30日(金)	【様式1】令和元年度「地域の元気応援プロジェクト」テーマ提案申込書 ※全体概要をパワーポイント(1枚)で添付
地域団体と教員・学生が共同でプロジェクトを事業申請	令和元年8月9日(金) ～ 9月10日(火)	【様式2】令和元年度「地域の元気応援プロジェクト」事業申請書
		【様式3】プロジェクトの事業内容説明書 ※全体概要をパワーポイント(1枚)で添付
		【様式4】収支予算書

※マッチングイベントでは、全体概要を使って説明いただきます。また、全体概要を広島大学公式ウェブサイトから公開させていただきます。

## 9 実施期間

原則として、単年度での採択（令和元年度の場合は、令和元年10月から令和2年2月まで）とします。ただし、合理的理由があるものについては、同一テーマでの申請を最長3年まで可能とします。その場合、1年ごとに申請書の提出を求め、審査を行います。

## 10 結果通知及び事業費配分予定

令和元年9月下旬

※採択、不採択に関わらず、すべての申請地域団体及び教員・代表学生に通知します。

## 11 提案申込書及び事業申請書の提出先・お問い合わせ先

広島大学 社会産学連携室社会産学連携部 社会産学連携グループ

〒739-8511 東広島市鏡山1-3-2

TEL : (082) 424-5871 E-mail: [sangaku-renkei@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:sangaku-renkei@office.hiroshima-u.ac.jp)

## 12 プロジェクトの審査

提案いただいたプロジェクトについては、地域の元気応援プロジェクト審査委員会において、申請書の内容を審査します。

(審査のポイント)

次に掲げる観点から、プロジェクト内容の審査を行うこととする。

- ① 地域社会の活性化などにつながるプロジェクトであるとともに、実現性の確保に適切な配慮がされていること。
- ② 計画内容や実施方法が、活動の目的に沿って具体的かつ明確に設定されていること。
- ③ 教員・学生と地域団体との組織的な連携を図る取組となっていること。
- ④ プロジェクトが広島大学の教育・研究に結びついていること。
- ⑤ 経費の使用目的が妥当なものとなっていること。

